

Ⅱ 編集後記 Ⅱ

ようやく凌ぎやすい時季となりました。『史観』第一一冊をお届けします。今回は考古学・日本史から各一本、東洋史・西洋史から各二本、計六本の力作を収録することができました。掲げられた主題は時代・地域を異にしながら、令制、地域単位における軍事組織、有事の際の軍団編成、改宗運動、宗教と権力、そして配石遺構を通じた祖先祭祀など、広範にわたっております。

こうして各々の分野から精度の高い意欲的な論考が集まってくるのを目の当たりにしていると、それぞれの問題意識を横からつなぐような求心力のある大きな議論の場を持つことが出来れば、と思うことしきりです。各専攻が相互乗り入れしながら活発な論が展開される環境の確保が問われています。その意味で刮目して一〇月に行われる史学会大会シンポジウムを待ちたいと思います。

表紙の図版は今回も編集作業の労をとっていただいた助手の西尾さんの選択にかかるもので、七五六年当時の土地売却に関わる文書です。売却した側にあたる相模国の「朝集使」の署名に「鎌倉郡司」の文言があることから、歴史的に「鎌倉」という地名が比較的早い時期に確認される点で貴重な資料です。

本号にありますように、今年四月、早稲田大学史学会会長を務められた西洋史の野崎直治先生が逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

(鶴見太郎)

執筆者紹介 (掲載順)

| | |
|---------|-------------------------|
| 岩 本 健 寿 | 早稲田大学大学院文学研究 科博士後期課程 |
| 小林 文 治 | 早稲田大学大学院文学研究 科博士後期課程 |
| 吉 野 正 史 | 早稲田大学大学院文学研究 科博士後期課程 |
| 小 村 志 保 | 早稲田大学大学院文学研究 科博士後期課程 |
| 小 山 寛 之 | 早稲田大学大学院文学研究 科博士後期課程 |
| 山 本 典 幸 | 早稲田大学文学学術院兼任講師 |

平成二十一年九月十八日印刷
平成二十一年九月二十五日発行

史 観

第百六十一冊
定価 一千円

編集者 深 谷 克 己

印刷所 株式会社 白峰社
発行所 早稲田大学史学会

東京都新宿区戸山一―二四―一
電話東京(三三〇三)四一四二番
振替〇〇一九〇―八一四六二九